



令和 7 年度 7 月合同運営推進会

グループホーム暖談 報告書

(株) ピュアライフ島根

グループホーム暖談



R7年度 合同運営推進会議 グループホーム暖談

令和7年7月31日現在

施設名： グループホーム暖談

施設種類： グループホーム・小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時： 令和7年7月25日（金曜日） 10:00

開催方法： 会議

送付人数：

利用者ご家族様	18人	高齢者安心支援センター職員	1人
地域住民代表	3人	市役所	1人

参加人数：

利用者ご家族様	2人	高齢者安心支援センター職員	0人
大社広域交番	0人	市役所	1人

参加職員：

書記：

1. 利用状況（7月31日現在）

女性	16名	男性	2名	合計	18名
平均介護度	2.6	平均介護度	3	平均介護度	3.1
平均年齢	88歳	平均年齢	88.5	平均年齢	88.2歳

*満床

*見学、申し込み随時対応。

2. 行事報告・予定

6月 3日 すぎうら医院往診
6月 5日 配薬日 老施協会研修参加
6月 9日 ハートキュア平田実調訪問
6月10日 いなさ園訪問看護
6月11日 川端循環器内科往診
6月12日 配薬日 キャリアパス中堅コース（介護士参加）
6月16日 役員会
6月17日 すぎうら医院往診 感染対策委員会 父の日イベント
避難訓練（洪水、水害）
6月19日 配薬日
6月24日 （笑） 深田医院往診 いなさ園訪問看護
6月25日 管理者会 給食委員会
6月26日 実務者研修（主任参加）
6月27日 （友） 深田医院往診 7月1日 すぎうら医院往診

7月3日 配薬日 湖水苑実調
7月5日 女性利用者退院 散髪

7月7日 ハローワーク見学
 7月8日 いなさ訪問看護
 7月9日 川端循環器内科往診
 7月10日 配薬日
 7月11日 施設見学、説明2名対応
 7月13日 施設見学説明
 7月14日 散髪 新規入居者見学 男性利用者退去
 7月15日 すぎうら医院往診 散髪 職場業務改善委員会
 7月16日 いなさ園訪問実調
 7月17日 面接
 7月18日 市役所訪問調査 施設見学
 7月21日 役員会
 7月22日 いなさ園訪問看護 体重測定
 7月23日 管理者会 給食委員会 身体拘束適正化委員会
 7月24日 (笑)深田医院往診
 7月29日 (友)深田医院往診

3、ヒヤリハット報告

- ・換気中の網戸を開けようとしておられた。
- ・笑の南側のロールカーテンに手に付着していた便を付けられていた。
不衛生、便臭が酷くロールカーテンを撤去した。
- ・洗濯場に蜂の巣を発見し駆除してもたった。

4、事故報告

床に座っておられるのを発見する。外傷なく歩行状態も問題ない為、様子観察となる。ご家族様へ連絡済。

5、苦情報告

なし

その他

- 6/17 感染対策委員会
各地で食中毒警報が発令されており、対策について研修資料を作成し各事業所で勉強会を行った。
- 6/17 避難訓練実施
水害、洪水が起きた想定での訓練。避難ルートの再確認、備蓄品の確認を行った。
- 6/17 父の日イベント
昨年同様、近隣の来宝さんに来て頂き、ラーメンを召し上がって頂いた。今年はDS職員も参加し賑やかな昼食になった。
- 6/25 管理者会
各事業所の業績報告、利用者様の状況報告を行った。
- 6/25 給食委員会
物価高騰対策について話し合いを行った。

- 7/15 職場業務改善委員会
5月に行った個人業務スケジュールの集計結果をメンバーから報告してもらい改善点について話合った。
- 7/18 市訪問調査
(笑)の利用者様と談笑された後、職員へ報告を受けた。
- 7/23 管理者会
各事業所の業績報告、利用者様の状況報告を行った。
- 7/23 身体拘束適正化委員会
職員への事前アンケート(虐待・身体拘束チェック)を行いそれに適した研修内容をまとめ各事業所で勉強会を行った。

質疑応答

質：GH 縁の事故報告で窓から出ておられたとありますが状況とその後の対応はどのようにされていますか

応：入居時からタンスとベッドが窓際向きに設置されておりました。離設される数日前にタンスの角が欠けているのを発見しておりタンスのみ移動しました。離設された時の状況からベッドに立ち上がり窓を超えエアコンの室外機に足を掛け外に出られたのではないかと思います。事故発覚後、直ちにご家族に連絡し状況を説明しベッドを居室の中央に設置し窓際に家具を置かないように配慮しております。それに伴い各居室の環境整備を行いました。

質：感染対策委員会で食中毒の研修を開催されているようですが、どのような内容で行っておられますか。

応：毎年、食中毒発令の時期に研修会を行っております。今年は頻回に食中毒警報周知の FAX が送信されており、研修会とは別に各部署で警報内容を周知するよう務めております。研修内容は、どのような状況から食中毒が発生するのか、対策として何をすべきかを看護師、管理栄養士を中心とした感染対策委員会メンバーで話し合い職員への指導を行っております。

質：7 月には水害を想定した避難訓練を行っておられますが、緊急連絡網は活用されていますか

応：水害 BPC 計画に基づいた避難訓練を行っております。水害時に避難場所を数か所確保しており現状に合わせ避難場所までの所要時間、ルート再確認、非常食の賞味期限の確認を行いました。緊急連絡網については職員の入退社に合わせ早急な作成を行い避難訓練時には連絡網を用いて最終連絡までの所要時も確認しております。

質：物価高騰に伴い委員会で話し合いを行っているとのことですが、どのような対策を行っていますか。

応：管理栄養士が各業者に依頼し冷凍食品等を大量購入することで経費を抑えています。米の高騰対策としては、麺類等の代用を行っております。また入居様のご家族様から野菜の差し入れもあり品数を減らすことなく皆様には食事の提供ができております。

質：7 月に身体拘束適正化委員会を開催されていますが、どのような内容で行っていますか。

応：年 4 回の委員会を設けており 2 回目の開催でした。7 月は虐待防止についての研修会を予定しておりましたので 6 月中旬に職員全員に事前アンケート(ケアに対してのセルフチェック)を行い集計、問題項目を抽出し対応策について話し合いました。委員会メンバーで話し合い、各事業所へ持ち帰り再度勉強会を行いました。

質：職場業務改善委員会ではどのような取り組みをされていますか。

応：前回の運営推進会でも取り上げられましたが、今年度より厚生労働省から介護サービス事業における生産性向上に向けての業務改善が義務化されました。それに伴い現場職員の残業軽減、業務負担軽減を行う為に各事業所から委員会メンバーを選出し委員会を発足しました。4 月に全職員の 1 日の個人業務スケジュールを作成してもらい各事業所の主任、管理者より業務の優先順位を拾い出し職員全員が負担のない業務に携えるよう業務の見直しを行っております。年 4 回の委員会を行い業務改善に努めていく予定となっております。

以上、報告となります。